



平成25年度全国公共図書館研究集会開会式（平成25年10月24日 村山市 甌葉プラザ）

館長からのメッセージ <不易流行と図書館>

80万（冊）の知の財産をあまねく県民に親んでもらい、生かしていただくことを念頭に運営の改善を進めている。現在の図書館は平成2年7月に新館としてオープンした。それ以来大きな変化を経ることもなく今に至っている。県民ニーズの多様化や情報化社会等の急激な変化に対応するには、すぐにも改革を行う必要がある。即効性を期し直ちに実施することと、中長期視点に立ち進めるべきことがある。

前者の取組みを一部あげれば、①来館が不便な遠方の方（例えば県境の町や地域など）の利用を大幅に増やすため相互貸借やインターネット予約等の広報・普及に力を入れる。②貸出冊数を6冊から10冊に増やす。③親子読書スペースを設置する。④フェイスブックを導入する。⑤企画展を年間通して行い、また様々なコーナーを設けることなどにより読書への導きと利用者の掘り起こしを行っている。

後者は重い課題である。郷土資料の充実と周知・活用、専門性の維持と一般図書利用のバランス、子ども読書活動への対応、市町村図書館等への支援、電子書籍の導入などがある。特に全国的にも低い司書職員の充実が最も重要である。

また閉館日や開館時間をどうするか検討も必要だ。このような具体的な施策も含め、今年中には県立図書館の将来ビジョン、あり方を明確にしたい。

全国的にみれば後れた動きともみられようが、一時的流行にとらわれず地に足をつけ取り組んでいきたい。人が多く集まる交流型拠点ではなく知識と情報が集まる知の拠点を目指すことになる。新しい取組みのなかにも本質的なものは変えない、いわゆる「不易流行」を忘れずに、老若男女が等しく利用しやすい県立図書館であるべきだ。

そもそも表題で使っている図書館報の「圖」の字は「囗」と「畺」でできている。「囗」はかこむの意味、「畺」は米倉の象形でもある。米は命を維持し活動を支えるものといえる。そのような意味が転じて「書」すなわち知識や教養、知恵を蓄えることは精神と生活を豊かにし人生にいろどりを与えるであろう。是非、多くの県民に読書の楽しみを知って感じてもらいたいものだ。「館」はそのための基地であり、私たちは図書館としての役割をきちんと果たしていきたい。

（館長 斎藤 敏彦）

| | | | |
|---------------------|---|-----------------------------|---|
| 館長からのメッセージ..... | 1 | 手づくり絵本コンクール・お知らせ..... | 5 |
| 全国公共図書館研究集会..... | 2 | 県立図書館がお手伝いします..... | 6 |
| 図書館の展示あれこれ..... | 3 | 県立図書館の現況..... | 7 |
| 山形の作家たち・赤ちゃんと本..... | 4 | 便利なサービス・交通案内（当館へのアクセス）..... | 8 |

平成 25 年度全国公共図書館研究集会（サービス部門 総合・経営部門）報告

平成25年度全国公共図書館研究集会（サービス部門 総合・経営部門）が、村山市の甌葉プラザを会場に、昨年10月24日～25日の2日間に渡り「図書館サービスのこれから ～情報と交流の拠点をめざして～」を研究主題として、県内外から300名を超える参加者を迎えて開催されました。

1日目は、基調講演及び4館の事例発表が行われました。

基調講演

NPO法人オブセリズムCEOである花井裕一郎氏が、現在、国内でも有数の図書館となった小布施町立図書館の館長時代における活動やその考え方について、数々の実例を踏まえ、既成概念にとらわれない新しい図書館像を提示されました。



事例発表 1

秋田県立図書館情報サービス主査の嵯峨進氏が、「デジタル時代の図書館サービス」と題して発表されました。

最初に、県立図書館のみならず県立美術館、県立博物館など5つの県の機関と連携しデジタルアーカイブを構築し情報発信を行っていること、また、全国に先駆けての取り組みである所蔵資料の電子書籍化について、導入に至る背景と、貸出に供している現況や直面している課題などについて報告されました。

事例発表 2

大阪府豊中市立岡町図書館司書の西口光夫氏は、「北摂アーカイブスについて～地域の記憶を記録するということ～」を題として、当該館の名物コンテンツである北摂アーカイブスが、エディター（住民）自身の記憶や写真を提供し、様々な役割を自主的に担ってもらうことにより運営されていることや、エディター個々の思いでの集合体とも言えるアーカイブスの価値が認められ、出版社から引き合いが来ている現況などについて報告されました。

事例発表 3

開催地である村山市から村山市商工文化観光課長補佐の奥山典子氏が、「『読書シティ宣言』のまち、村山市～交流と学習の拠点として、独自のイベントや仕組みを考案～」と題して、読書シ



ティ宣言にいたる過程やこれまでの活動状況について報告されました。

同氏は、昨年度まで図書館業務に従事し、将来の読書人口を増やすことを踏まえ、ブックスタート事業や夜の図書館の開放など、小中学校との協働を進めるとともに、地域商店街とタイアップし、図書館利用カードによる商品割引制度を導入するなどの活動を推進してこられた方です。

事例発表 4

岩手県紫波町図書館主任司書の手塚美希氏が、「まち・人・オガール～新しい図書館の役割」と題して、昨年度開館するために事前に練られ、現在も実行されているコンセプト「公民連携」について発表されました。公民連携は、図書館が入居する複合施設の運営に留まらず、周辺環境の整備や民間団体をパートナーとしたイベントの実施など多岐にわたるもので、その連携が図書館に訪れるきっかけづくりなどに寄与していることが報告されました。

情報交換会



村山市立図書館のサポーターの方や北村山地域を中心とした団体から協力を得て、山形県ならではの「おもてなしの心」で歓迎しました。芋煮や蕎麦、地酒などの特産品がテーブルを賑わし、「花笠踊り」の実演が雰囲気盛り上げました。会場内では方々で交流の輪ができ参加者からはたいへん好評を得ました。

2日目は、花井氏と4名の事例発表者に加え、日本図書館協会の山本常務理事を助言者に迎えて全体会が行われ、前日の報告事例に関し、さらに深めた質疑応答や、会場からの意見・補足などがあり、濃密な意見交換が行われました。

最後に、山本常務理事より全国の図書館の動向や図書館行政の今後の方針などについて情勢報告があり閉会となりました。



県立図書館 ところが変わった!? 図書館の展示あれこれ

来て見て楽しい、役に立つ図書館を目指して、県立図書館では今年度から新しいコーナーや展示を続々と設置しています！少しずつ変わってきている図書館内を入り口から順にご案内します♪

<1階フロア>

①新刊本の帯紹介 **New**

②やまもり！ピックアップぶっく
当館職員が番組で紹介した本の展示。



③山形の作家たち **New**

山形出身作家の著作展示。次頁で詳しく紹介。

④ヤングアダルトコーナー

10代の若者向けに話題の本や最新おすすめ本を紹介。



⑤ビジネス支援



「就職・転職」「起業開業」に関する本や近年発行の仕事全般に関するおすすめ本展示。関連機関のパンフレットも設置。

⑥くらしの道しるべ

暮らしに役立つ情報をお届け。次頁で詳しく紹介。

⑦季節の本 **New**

調査相談カウンターに、季節にあわせた本を展示。写真は冬のおすすめ本。



⑧連携展示 **New**

調査相談カウンター前や入り口等で、遊学館や県機関で開催する講演会やイベントに合わせて関連本を展示。写真は金沢海みらい図書館との交換展示の様子。



⑨「キッズ・ファミリー」コーナー **New**

視聴覚エリアにキッズ・ファミリー向けのCDやDVD、ビデオをまとめました！「ジブリ」作品、「ディズニー」作品等々。



⑩医療情報コーナー **New**



ご自身やご家族の病気のことでお悩みの方のため、医療関連の棚に闘病記や手記をまとめ、医療情報を収集する方が手にとりやすいようにしました！関連機関より提供いただいたパンフレットもあわせて展示。

⑪レシピ本コーナー **New**

1階奥（料理本や育児本の近く）にて、季節に合わせた料理本や行事の際に役立つ本など、毎回異なるテーマの生活お役立ち本を紹介。



<2階フロア>

⑫赤ちゃん絵本コーナー **New**



ブックスタートに最適！0～2歳児のお子様向けの絵本を並べています。ゆっくり読み聞かせができるように大幅にリニューアル！お子様が絵本にふれるきっかけに♪

⑬季節ごとの紙芝居、大型絵本の展示



紙芝居用の舞台も貸出しています♪

⑭郷土資料室

山形県に関する本や雑誌の新着はこちらへ！12万冊以上の郷土資料が待っています。



ご存知ですか？ 山形の作家たち

山形が生んだ郷土の作家たちを紹介するミニコーナー「山形の作家たち」を10月に開設しました！

25年度は永山一郎を初めとして3名の作家を取り上げましたが、なんと当館では全員の直筆サイン入りの著者寄贈本を所蔵しており、目玉として展示させていただきました！

普段は書庫に眠っている貴重な財産を、もっと皆様にご覧いただく機会を作りたいという想いで展示しておりますので、ぜひお手にとってご覧ください。

(展示場所：1階新書コーナー右)

<各展示紹介>

第1回 孤高の作家 永山一郎

1969年29歳で夭折した金山町出身の作家。鋭い感性で綴られた言葉は今も私たちを魅了します。没後50年記念。



第2回 吉野弘の詩世界

有名な「祝婚歌」をはじめ、日常に潜む感慨を美しい日本語で紡ぐ酒田市出身の詩人。2013年11月より展示しておりましたが、2014年1月に逝去されたため、追悼の意を表して3月末まで展示し、広く皆様にご覧いただきました。



第3回 熱き新庄人！松田甚次郎

1930年代に活躍した農業指導者、著述家。著書「土に叫ぶ」は当時のベストセラー。農民生活の向上に尽力。宮沢賢治の作品を世に伝える大きな役割も果たしました。没後70年記念。

※資料提供

第1回 LEDENDS様

第3回 新庄の種プロジェクト様



赤ちゃん和本のコンニチワ

子どもたちと本との豊かな出会いは、多くの大人の願いであり、図書館の願いでもあります。県立図書館では、毎年6月にビッグウィングで開催される「子育て応援団すこやかフェア」に出展し、大切なお子さんと本との出会いを応援しています。

今年度の展示では、読み聞かせに適した70冊の絵本とあわせ、子育て奮闘中の方にむけて、子どもをやる気にさせるとっておきのテクニックを紹介した本などを展示しました。

例年好評を得ている、折り紙・切り紙の本も配置し、作成意欲あふれる子ども達のチャレンジ心を刺激していました。



展示でメインとなったのは、赤ちゃんから楽しめる絵本です。

ことばのリズムを楽しむ絵本、色彩の豊かさを楽しむ絵本

と展示した資料もさまざまです。にぎやかな会場でしたが、図書館ブースでは、パパ・ママのおひざに抱っこされ、ジッと絵本を見つめる子どもたちの姿がありました。

ブックスタートは、赤ちゃんに限ったものではありません。本との出会いは何歳からでも可能です。

「どんな本をよんだらいいかわからない」というご意見をいただくこともあります。県立図書館では、テーマごとに読み聞かせに適した本をリストにした「絵本の本棚」を作成しています。

リストでは「赤ちゃんから」、「幼児から」、「小学生から」の3つに絵本を分けて紹介しています。本を選ぶのに悩んだら、参考にしてみてください。

今回の会場では「山」「海」「雨」のリストを紹介しました。赤ちゃん向けには「ブックスタート」をテーマにしたリストもありますので、ご利用ください。リストは、県立図書館のほか、図書館ホームページからもご覧いただけます。

本はこころのごはんです。

子ども達と絵本を通じて優しい時間を過ごしてください。

平成25年度県立図書館手づくり絵本コンクール

1 講習会の開催

- 25年7月27日 県生涯学習センター
 7月28日 置賜総合文化センター
 8月3日 鶴岡市立図書館
 8月4日 新庄市立図書館
 受講生109名（保護者等を含む）

2 応募状況（募集期間 8月1日～9月15日）

- 幼 児～小学3年生 44作品
 小学4年生～中学3年生 48作品

3 審査

- (1) 選考委員会 平成25年10月12日(土) 県生涯学習センター
 (2) 受賞作品一覧

| | 幼児～小学3年生 | | 小学4年生～中学3年生 | |
|-----|--------------------|-------|-------------|-------|
| 最優秀 | 甘たのものがたり | 海藤優心 | おてんきおばあちゃん | 木村祥久 |
| 優秀 | へっぽこけいじ | 門田遼 | わたしとトマト | 鍋谷真菜 |
| | ちよとピヨ | 小野寺智代 | なみだのむこうには | 齋藤喜久瑛 |
| 佳作 | なんこある？ ぼくのすきなもの | 佐藤丈琉 | うちのふしぎちゃん | 佐藤友哉 |
| | ふしぎなビスケット | 門田逢 | ゆめ子の日記帳 | 土門一葉 |
| | ねことネックレス | 豊島希星 | おさがり | 後藤礼 |
| 特別賞 | ぼくんちの ばっちゃん90さい | 小林大翔 | 二人のチョウ | 寒河江志織 |
| | なつのずかん | 川井凧人 | | |

お知らせ

平成26年度の主な企画展

●こども読書週間企画展

【大空へ！とびたて飛行機】

期日：平成26年4月22日（火）～5月17日（土）
 場所：山形県立図書館 1Fフロア
 内容：県民が待ち望んできた空への玄関「山形空港」は今年開港50周年を迎えます。
 “飛行機”についての様々な本や飛行機の模型などを展示します。
 また、4月26日(土)には「よく飛ぶ！折り紙ヒコーキ教室」も開催しますので奮ってご参加ください。

●秋の読書週間企画展

【2013～2014 県内出版物展】

期日：平成26年10月
 場所：山形県立図書館 1Fフロア
 内容：前年10月から1年間に発行された山形県関連の図書と雑誌を展示し紹介します。

4 表彰式 山形国際交流プラザ 2月4日



最優秀賞・優秀賞受賞者の皆さんと県立図書館長



最優秀作品の朗読

くらしに役立つ情報コーナー

くらしの道しるべ

新設して2年目となる当コーナーの25年度の実施内容をご紹介します。

第3回目(通算)の展示は【安心・安全情報】をテーマに6月から11月まで実施しました。相次ぐ自然災害や原発事故による放射能汚染、振り込め詐欺など日常生活を脅かす災害や事件事故が後を絶たないことから、被害の軽減や防災・防犯の意識啓発に役立ててもらうため、関連図書を約200冊展示貸出しました。特に地震に関する本のほか、悪徳商法や詐欺に関する本の貸出しが多く関心が高いことがわかりました。

第4回目の展示は、12月から【いのちの教育】をテーマに平成26年5月まで開催しています。

一人ひとりの尊い「いのち」について、そして社会的にも大きな問題となっている「いじめ」について様々な角度から書かれた本を紹介しています。

子どもも大人も一緒になって、かけがえない「いのち」について考えてみませんか。

県立図書館がお手伝いします

あなたの「調べたい」を応援するため、県立図書館では「調べ案内」(パスファインダー)をつくりました。

「調べ案内」は調べる手順をわかりやく解説したもので、今回は郷土のことなど12テーマについての「調べる」をA4版1枚にまとめました。調べもの際には、ぜひ一度、ご利用ください。

1 郷土の人物について調べる

調べたい人物の名前がわかっている場合や名前がはっきりしなくても出身地や年代、分野がわかる場合の調べ方を案内します。

2 山形県の郷土料理について調べる

郷土料理は地域によって特徴があります。行事の郷土料理もあります。郷土料理は地域や食材などから調べることができます。

3 立石寺(山寺)について調べる

立石寺は山形市山寺にある天台宗の寺。通称山寺。芭蕉の句でも有名です。さまざまな山寺の調べ方を案内します。

4 最上川について調べる

最上川の歴史、文化、民俗、舟運、渡し舟、生き物、水質などいろいろな面から最上川を調べます。

5 山形県の神社・寺院について調べる

県内には、慈覚大師の開山と伝えられるお寺や鳥海山の大物忌神社などがあります。気になる神社、お寺について調べてみます。

6 単位について調べる

日ごろ、何気なく使っている単位には、数多くの種類があります。単位の成り立ちやどのような種類の単位があるか調べます。

7 紅花について調べる

紅花は県の花です。染め物や口紅としての紅花、紅花商人による経済繁栄や雛人形など、紅花の歴史をたずねます。

8 出羽三山の修験道について調べる

修験道は山岳信仰と仏教の密教が習合したものの。古くから修験者の霊場とされた出羽三山の修験道を調べます。

9 最上義光について調べる

義光は戦国武将で山形城主。山形城の造営、城下町の町割など民政にも力をつくしました。義光の足跡をたどります。

10 山形の地震について調べる

地震への意識が高まっている今、山形県の過去の地震から現代までの地震について調べてみてはいかがでしょうか。

11 山形県の地図(種類・発行年)の所蔵状況について調べる

県立図書館ではさまざまな地図を所蔵しています。山形県の地図にはどういったものがあるか調べてみましょう。

12 節電について調べる

「節電」といっても方法はいろいろあります。自分で出来るところから始めてみませんか。

上記以外にも、現在、「山形の方言」「山形の温泉」「山形の伝統工芸」「山形の初市・植木市」「芭蕉がたどった山形路」「啓翁桜」の各テーマについて、「調べ案内」を作成中です。

最近のレファレンスから

Q1 村山地方の方言「はらだくさい」は『山形県方言辞典』にはどう記載されているのでしょうか。

A1 『山形県方言辞典』では、「ハラダ」の見出し語として掲載され、意味は「うそ。いい加減なこと。まともでないこと」、用例が「—くさい話だ」「—カタル」、分布地点・地域は「東村山郡。北村山郡東郷・楯岡」とあります。

また、参考まで『山形県村山方言語彙の崩壊と残存』では、やはり「ハラダ」としてあり、意味は「嘘」、語源は「不明」、分布は「村山…東村山郡、東郷、楯岡、大石田、山形、寒河江、

南村山県内…米沢。 県外…仙台、栃木県芳賀郡」との記載があります。

なお、「方言」に関する文献を当館ホームページの「山形県関係文献目録」の項目編「は行」の「方言」に掲載しておりますので参考まで紹介します。

参考文献：『山形県方言辞典』（山形方言研究会編 1970年）
『山形県村山方言語彙の崩壊と残存』（佐藤和之編 1987年）

Q2 山形県内の山の名前がすべて掲載されている資料はありますか。標高が低い山でも名前がついていれば載っているものです。

A2 『日本山名総覧』を紹介します。

この資料には、国土地理院作成の2万5千分の1の縮尺の地形図（全国で約4,400枚ある）に名前が記載されている全国すべての山16,667を

基本に、計18,032の山の山名、よみ、標高、所在市町村名などが掲載されています。

ここには本県の640の山が掲載されています。ちなみに、標高の高い山として、2236m 新山（鳥海山 遊佐町）、2229m 七高山（遊佐町）、2170m 荒神ヶ岳（遊佐町）が、標高の低い山としては、42m 飯盛山（酒田市）、58m 柏木山（飛鳥）、68m 高森山（飛鳥）、122m 森山（鶴岡市）、130m 高瀬山（寒河江市）が掲載されています。

なお、参考まで、『日本の山岳標高一覧 - 1003山-』に、「山とは、地表面が高く大きく盛り上がったものと考え、眺めた感じで一つの山の範囲を定める」との記載があります。

参考文献：『日本山名総覧』

（武内 正著 1999年）

『日本の山岳標高一覧 - 1003山-』
（建設省国土地理院編集 1991年）

県立図書館の現況

利用状況

| 区 分 | 開館日数 (日) | 入館者数 (人) | | 新規登録者数 (人) | | 館外貸出資料数 (冊) | |
|-----|-------------|----------|------|------------|------|-------------|-------|
| | | 総数 | 1日平均 | 総数 | 1日平均 | 総数 | 1日平均 |
| 23年 | 220 | 156,609 | 712 | 2,040 | 9.3 | 133,842 | 608.4 |
| 24年 | 221 | 160,144 | 725 | 1,805 | 8.2 | 137,568 | 622.5 |
| 25年 | 222 | 152,431 | 687 | 1,795 | 8.1 | 133,044 | 899.3 |

蔵書状況

| 区 分 | 1月～12月購入・寄贈冊数 | | | | 12月31日現在蔵書冊数 | | | |
|-----|---------------|-------|-----|--------|--------------|---------|--------|---------|
| | 図 書 | 逐次刊行物 | 視聴覚 | 合 計 | 図 書 | 逐次刊行物 | 視聴覚 | 合 計 |
| 23年 | 18,708 | 5,898 | 151 | 24,757 | 609,276 | 134,025 | 10,589 | 753,890 |
| 24年 | 15,798 | 6,029 | 412 | 22,239 | 624,931 | 138,148 | 10,985 | 774,064 |
| 25年 | 17,964 | 6,090 | 128 | 24,182 | 642,606 | 139,738 | 11,087 | 793,431 |

facebook

Name :
山形県立図書館



山形県立図書館では、Facebookを平成26年2月から開始しました。ぜひご覧ください！

雑誌スポンサー募集！

1年間、雑誌を購入し寄贈をしていただける雑誌スポンサーを募集しています。スポンサーになっていただくと、最新号カバーへスポンサー名・広告の掲載等、情報発信にご活用いただけます。

お知らせ

便利なサービス

県立図書館では、直接来館できない方も県立図書館の資料をご利用いただけるサービスや、借りたい本を簡単に探すことができるサービスなどを提供しています。詳しくは県立図書館のホームページまたは利用案内等をご覧ください。カウンターにお問い合わせください。

●相互貸借サービス

地元の市町村立図書館・公民館図書室に借りたい資料がないとき、地元の図書館(室)を通じて県立図書館の資料を借りることができます。地元の図書館(室)に申し込んでください。

また、他の図書館の資料を県立図書館に取り寄せることも可能です。カウンターにお申込みください。いずれの場合も送料の負担はありません。

●インターネット予約サービス

県立図書館の資料を、ご自宅のパソコンや携帯電話から県立図書館のホームページを通じて予約し、県立図書館や地元の図書館(室)で受取・返却することができます。送料の負担はありません。(メールアドレスをお持ちの中学生以上の方で、

当館の利用登録とパスワードの取得が必要です。)

●遠隔地返却サービス

県立図書館に来館して借りた資料を、地元の図書館(室)に返却することができます。資料を借りる際に、県立図書館のカウンターに申し込んでください。

●調査・相談(レファレンス)サービス

県立図書館の職員が、調べものや研究などのお手伝いをするサービスです。郵便、電話、FAX, Eメールでも受け付けています。

●資料の複写サービス(有料)

県立図書館の資料を著作権法の範囲内で複写(有料)するサービスです。郵便、FAX, Eメールでも受け付けています。

所蔵資料の横断検索

県立図書館のホームページにある「横断検索」から、山形県内の市町村立図書館・公民館図書室や大学が所蔵する資料を簡単に検索することができます。借りたい本を探すのに便利です。

交通案内(県立図書館へのアクセス)

バス：山形駅前から

- ・『千歳公園待合所行き』又は『沼の辺行き』乗車。遊学館前下車、すぐ。
- ・『市役所前経由路線』乗車。市役所前下車、徒歩約6分。

タクシー：山形駅前から約10分。

車の方：・県営駐車場をご利用ください。

- ・図書館をご利用の方は最長2時間まで無料です。
- ・おいでの際とお帰りの際の2回、1階正面玄関左側の遊学館総合受付案内に駐車券をお出しくささい。



■山形県立図書館のご案内

〒990-0041 山形市緑町1-2-36

TEL 023-631-2523 / FAX 023-625-6520

ホームページ <http://www.lib.pref.yamagata.jp/>

開館時間 9:00~19:00

休館日 月曜日、毎月の第3日曜日、年末年始、特別整理期間

携帯サイトはこちら

